

市制施行60周年 キャッチコピー・シンボルマーク 候補作品/投票数 一覧

応募総数 キャッチコピー164件/シンボルマーク 68件

	キャッチコピー	作品の意図・イメージ	投票数
1	みんなで創ろう 未来へはばたく ふるさと府中	さらに飛躍する府中の未来を、市民、行政、事業者みんなで一体となって創っていこう(=協働)という意図を込めています。	177票 (記名174票・無記名3票)
2	協働のまち 郷土のまち みんなのまち府中	府中市は、これから協働のまちになっていくという願いを込めました。府中市といえば、けやき並木、郷土の森、大國魂神社などがありますが、郷土を重んじる府中のまちで、共に力をあわせ、がんばっていきましょうというメッセージが込められています。	99票 (記名89票・無記名10票)
3	府中とともに わたしたちが明日を創る	わたしたちが未来を創っていくんだ、という「主体性を持った市民」を第一にイメージしました。その上で共同体としての府中と一緒に、というメッセージも込めて、「創る」は、新しく切り開いていくという強さ、「明日」は「明るい日」、未来的な意味を持たせています。	50票 (記名45票・無記名5票)
4	つくろうよ! みんなが笑顔になれるまち	笑顔は与える方、与えられる方のいずれにもパワーを生み出すコミュニケーションのキーワードになるという思いを表現しました。	213票 (記名199票・無記名14票)
5	ともに未来へ 笑顔あふれる わがまち府中	府中市が実際のふるさとである人もそうでない人も府中に関わったあらゆる市民が心のふるさととなるような、笑顔いっぱいのまちとなるように、みんなで力を合わせていこう!というイメージでつくりました。	221票 (記名191票・無記名30票)

	1	2	3	4	5
シンボルマーク					
作品の意図・イメージ	支えあって60周年。これからもみんなが一体となり、手をつなぎ未来へ向かってほしいと心をこめました。	ふたつの若葉が手をたすさえて、大きな円をつくりだす。笑顔と緑のある、あたたかい街をイメージしました。	60周年がひと目でわかると同時に協働に向かって皆が等しく手を組み、楽しく、歩いていくソフトなイメージにしました。手を組むキャラクターで60を表現しています。	協働というテーマを、人が手をつなぎ、協力し合う様子で表現しました。また、協働によって生まれる市民社会が幸せなものであるように、全体が笑顔に見えるようなデザインにしました。	現代と歴史的遺産、そして豊かな緑が融合している府中市とこれからのコミュニティ作りの重要キーワード、「協働」をイメージして作りました。
投票数	46票 (記名41票・無記名5票)	319票 (記名303票・無記名16票)	186票 (記名157票・無記名29票)	88票 (記名80票・無記名8票)	237票 (記名225票・無記名12票)